

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年08月02日

計画の名称	姫路市における魅力ある公園づくり（防災・安全）													
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	姫路市													
計画の目標	公園・緑地は都市のオープンスペースとして住民の憩いの場、子供の遊び場を提供するだけでなく、災害時には避難場等に活用され都市における安全・安心に大きな役割を果たしている。これらの公園整備を進めることにより災害に強いまちづくりを図るとともに、遊具の更新を進めることにより安全・安心で魅力ある公園づくりを図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		986	A	986	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R3末)
1	曾左校区における災害時に避難可能となる人数を39,080人（H29）から44,940人（H33）に増加させる。 曾左校区における避難可能人数を計測する。	39080人	44940人	44940人
2	大津校区における災害時に避難可能となる人数を26,190人（H29）から34,520人（H33）に増加させる。 大津校区における避難可能人数を計測する。	26190人	29520人	34520人
3	系引校区における災害時に避難可能となる人数を8,600人（H29）から15,260人（H33）に増加させる。 系引校区における避難可能人数を計測する。	8600人	11930人	15260人
4	公園長寿命化計画に基づく公園遊具の改築を行い、改築が必要な公園の割合を60%（H29）から37%（H33）に減少させる。 公園遊具の改築が必要な公園の割合を計測する。 (遊具改築が必要な都市公園数 / 遊具のある都市公園数)	60%	49%	37%
5	公園長寿命化計画を見直す公園の割合を0%（R2）から50%（R3）にする。 公園長寿命化計画を見直す公園の割合を計測する。 (計画を見直す都市公園数 / 遊具のある都市公園数)	0%	0%	50%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業(書写東公園)(A-1)	園路・広場等 A=4.0ha	姫路市						87	3.6	-	
	A12-002	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業(天満公園)(A-2)	園路・広場等 A=2.5ha	姫路市							267	3.2	-
	A12-003	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	都市公園事業(系引公園)(A-3)	園路・広場 A=2.0ha	姫路市							107	4.1	-
	A12-004	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(A-4)	天神社公園他200公園における遊具の更新等	姫路市							461		策定済
	A12-005	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	公園施設長寿命化計画策定調査	公園長寿命化計画の見直し	姫路市							16		策定済
	A12-006	公園	一般	姫路市	直接	姫路市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改修 N=30公園	姫路市							48		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
											小計						986			
											合計						986			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

姫路市において目標の達成状況と指標の達成状況を確認。

令和5年8月

公表の方法

姫路市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・公園整備を進めることにより災害に強いまちづくりが図られた。
- ・遊具の更新を進めることにより安全・安心で魅力ある公園づくりが図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

- ・引き続き公園整備を進めることにより災害に強いまちづくりを図る。
- ・引き続き遊具の更新を進めることにより安全・安心で魅力ある公園づくりを図る。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	44940人
	最終実績値	44940人
曾佐校区における避難可能人数を計測する。		
2	最終目標値	34520人
	最終実績値	29520人
大津校区における避難可能人数を計測する。		
3	最終目標値	15260人
	最終実績値	11930人
糸引校区における避難可能人数を計測する。		
4	最終目標値	37%
	最終実績値	34%
公園遊具の改築が必要な公園の割合を計測する。（遊具改築が必要な都市公園数 / 遊具のある都市公園数）		
1公園当たりの遊具改築費が想定より安価だったため改築が進んだ。		
5	最終目標値	50%
	最終実績値	50%
公園長寿命化計画を見直す公園の割合を測定する。（計画を見直す都市公園数 / 遊具のある都市公園数）		

(参考図面)

